

平成 21 年 12 月 20 日
組織行動分科会 加藤

組織行動分科会議事録

日 時：平成 21 年 12 月 20 日（日）14:00 ～ 17:00

場 所：テクノ菱和 港営業所

参加者：石橋明、茂木真、高橋祐一郎、酒井雄二、尾崎忠義、加藤豊（記）

要 旨：本日は、次の内容について議題について議論を行った。

- 1、 春季江戸川大学公開講座について
講義者のプレゼンテーションの実施
- 2、 失敗学会 12/12 の年次大会の反省について
- 3、 今までの講座の資料のまとめ
- 4、 ホームページのアップデート
- 5、 その他

1) 春季江戸川大学公開講座について

土曜日の午後 13:30～15:00

1 月 30 日 石橋さん（航空会社の焦燥が招いた中華航空機名古屋墜落事故）

1 月 6 日 中田さん（薬の取り違い事故とその原因）

2 月 20 日 茂木さん（革新的イノベーションを阻む商品開発のパラドックス）

2 月 27 日 川路さん（カネボウの粉飾事件に見るサラリーマンの悲哀

3 月 6 日 （鳩山政権は成功か失敗か）

茂木さんより（革新的イノベーションを阻む商品開発のパラドックス）に関して、講座内容説明が行われた。イノベーションの死の谷（少産少死）企業の中でイノベーションが理解できない組織などの関しての講義、組織の常識に捉われると、イノベーションはなりにくい。Google（20%ルール）を元に説明、権限移譲ができている組織。今後組織行動分科会会員メールレベルで内容のブラッシュアップを進めて行く。

2) 失敗学会 12/12 の年次大会の反省について

失敗学会全体として、年々良くなってきている（畑村会長より）

「失敗から学ぶ設備工事」の本の内容に関して現場を知っている者がまとめたもので見やすい。

大会終了後の懇親会で、入会を希望される考えを持っている人が数名いた。

- 3) 大学講座（お茶の水女子大、明治大学、江戸川大学など）資料のまとめ
 - ・ 講義当時の状況と現時点では変わっている、その時点の時と現時点を含めてまとめればよいのでは。
 - ・ まとめて将来は出版を考えてもよいのではとの意見もあった。
 - ・ 各自の持っているテーマを出してもらおう（各自代表作を提出）。
 - ・ お茶大の講義のテーマから抽出。
 - ・ 今後講義は、録音を撮っておいた方がよいのでは、組織行動分科会に費用でレコーダを購入する。→ 茂木さんに購入の手配をお願いした。
 - ・ 出版先に関しては、酒井さん、宇於崎さんに検討してもらおう。
- 4) ホームページのアップデート
 - ・ 過去の議事録を確認しアップデートする、茂木さんが検討される。
- 5) その他
 - ・ ある企業では、ヒヤリ・ハット事例集を小さな冊子にまとめ各自が携帯できるような物として評判が良かった、事故も少なくなってきた効果が上がっている。
 - ・ 設計段階で失敗知識データ 暗黙知 形式知（サイクルが必要）その伝え方、一般化し伝える、それを特殊事例に対応できる知識化が必要、それをまた一般知識化にする必要がある。

今後の分科会日程

1月17日（日）14：00～

2月14日（日）14：00～

3月14日（日）14：00～

次回の組織行動分科会は1月17日（日）14:00～

テクノ菱和 港営業所にて

- 1、 春季江戸川大学公開講座について
講義者のプレゼンテーションの実施
- 2、 今までの講座の資料のまとめ
- 3、 ホームページのアップデート
- 4、 その他

以上